ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051(代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekyoto.jp

2022(令和4)年9月12日 報道発表資料[本リリース発信元] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

OKAZAKI PARK STAGE 2022+ステージ インキュベーション キョウト 特設エリア「石ころの庭」(設計:岩瀬諒子設計事務所) プレスツアー開催のご案内



写真©市川靖史

9/23(金祝)より1か月間、期間限定で出現する 仮設の公共空間/パフォーマンスエリア「石ころの庭」(設計:岩瀬諒子設計事務所) 開幕に先駆け、報道関係者向けのプレスツアーを開催します。

設計・岩瀬諒子氏本人によるコンセプト説明のほか、 これまでにない屋外広場の姿を報道各位向けにいち早くお披露目いたします。

「石ころの庭」プレスツアー概要

開催日時:2022 年 9 月 20 日(火)16:30~17:00 会場:ロームシアター京都 ローム・スクエア

「石ころの庭」

展示期間:9月23日(金·祝)~10月23日(日)

※イベント開催時はイベントの観客で占有しており、自由に見学いただけないことがございます。ご注意ください。

企画製作:ロームシアター京都

[OKAZAKI PARK STAGE]

主催:ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 | 令和4年度文化資源活用推進事業 [ステージ インキュベーションキョウト]

主催:ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)「JAPAN LIVE YELL project」

「本リリースに関するお問合せ先〕

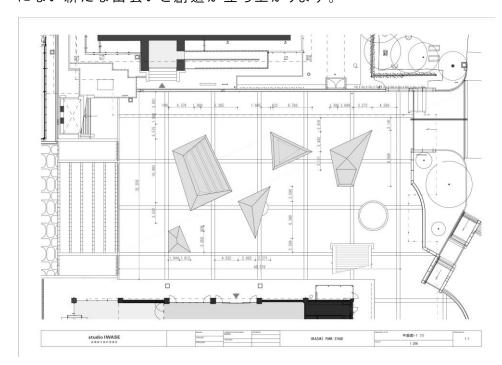
ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)広報担当:松本、山形

電話:075-771-6051(10:00~17:00) FAX:075-746-3366 E-mail:press@rohmtheatrekyoto.jp

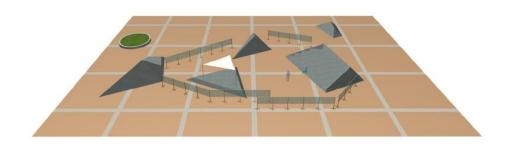
ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051 (代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekyoto.jp

企画趣旨

ロームシアター京都の中庭「ローム・スクエア」を会場とした恒例の屋外企画「OKAZAKI PARK STAGE」。2022年は、建築からパブリックスペースまで領域にとらわれない設計活動を行う新進気鋭の建築家・岩瀬諒子設計による屋外広場「石ころの庭」を設営します。イベント時は多様なかたちでパフォーマーと観客が融合しあい、イベントのない日は、空間は遊びを誘発する場として機能し、日常に融けあいます。この広場を舞台に、パフォーマーと観客、日常と非日常、私的空間と公共空間…あらゆる境界が融けあい、交わりあうことで、これまでにない新たな出会いと創造が立ち上がります。



平面図





STUDO (WASE 90.23x1 PMX TIAE 4x-D/(-X 114.06.1132.30 100.

3D モデル図(「演劇スタジアム」壁設置時)

ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051(代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekyoto.jp

設営工期中の様子 (写真©市川靖史、最下部右を除く)

















ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051(代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekyoto.jp

「石ころの庭」設計コンセプト

タイトル:「石ころの庭」

設計:岩瀬諒子設計事務所

構造設計:鈴木芳典/TECTONICA +金田充弘/東京藝術大学

資材協賛:株式会社 NBC メッシュテック、萩原工業株式会社、前田工繊株式会社

照明協力:カラーキネティクス・ジャパン株式会社

日常的に市民の憩いの場として機能する劇場の中庭「ローム・スクエア」に、建設現場等で使用される石ころをテンポラリーなものとして運び込み、仮設のパフォーマンスエリアを生成する。

1か月の限られた舞台設営のためにゼロからの設営/解体を行うのではなく、もともと他の目的のためにある石を仮に使用し建てることで、空間を立ち上げること自体をサステナブルな計画としている。

[展示期間]9月23日(金·祝)~10月24日(日)

敷地面積:約1,350 ㎡

コンセプトモデル

石の慨寸: 石の各まとまりは平面サイズ 4m×4m~10m×8m、高さ 0.4~2.5m 程度

石の種類:建築·土木工事等で使われる10mm~20mm程度の小さな砕石

石を会期が終わった後にそのまま別の場所で再利用可能にするために、石同士の接着やセメント等による締固めをせず、安息角以下の勾配で自然に積み上げる。石を積み上げながら一定の層間ごとに、造成・河川等の各種土木工事に用いられる土木シートという強度・耐久性に優れたポリエステル繊維をミルフィーユ状に挟み込む、敷設材工法を用いて崩れにくく安定した石の山を築く。石の山は様々な形をしていて、それぞれが舞台や客席としても使われることを想定している。





ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051 (代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekyoto.jp

[岩瀬諒子コメント]

ローム・スクエアに石ころを運び込むことで「仮設」のパフォーマンスエリアをつくることを提案します。数週間の舞台の設営のために安い材料を大量に使って作り、解体するというよりも、もともと移動する予定の石たちをこの場所にしばらくの間中継させ、会期が終わると別の場所に帰っていくサステナブルな計画として考えています。

石ころたちのまとまりによって空間を緩やかに囲い、またステージや客席とも機能するような場所をつくりながらローム・スクエアにいくつかの領域をつくります。間仕切りのようなものを併用することで有料公演の際には人の出入りを制御しますが、演目にあわせて、演者の人たちがパフォーマンスするエリアを選べるような空間を目指しています。石ころの上に座布団を置いて客席として利用することや、演者によっては石ころの上をステージと見立てて使用する人もいるかもしれません。また、公演がおこなわれていない時間には、通りがかった人々やカフェを利用する人々の居場所として東山の山々を借景としたまちの石庭のような風景となります。石ころの庭の存在が、隣接する建築や人々や風景をゆるやかにつなぐような存在となることを期待しています。



岩瀬諒子 Ryoko lwase

1984年新潟県生まれ/2007年京都大学工学部卒業/2010年同大学大学院修士課程修了/2008~09年EM2N Architekten/2011~12年隈研吾建築都市設計事務所/2013年岩瀬諒子設計事務所設立/慶應義塾大学・東京藝術大学での従事のち、2020年より京都大学工学研究科建築学専攻助教。建築空間からパブリックスペースまで、領域にとらわれない設計活動を行う。2017年木津川遊歩空間「トコトコダンダン」竣工。グッドデザイン金賞(経済産業大臣賞)(2018)ほか受賞多数。第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館展示「ふるまいの連鎖:エレメントの軌跡」(2021)に参加。

http://www.ryokoiwase.com/

イベント・展示スケジュール

| | | 日中の催し | 夜間の催し |
|-------------------------|-------------------|---------------------------|---|
| 9/23(金· 祝) ~25(日) | 岩瀬諒子設計 「石ころの庭」 | ステージ インキュベーショ 演劇スタジアム | ョン キョウト |
| 10/1(土) | | ローム・スクエアライブ | |
| 10/2(日) | | GOU/郷 | |
| 10/8(土) | | (GOU/郷順延日) | ステージ インキュベーションキョウト ちっちゃい焚き火(薪ストーブ)を囲 んで語らい、いろいろ焼いて食べる 会 (以下、ちっちゃい焚き火の会) |
| 10/10(月・祝) | | ローム・スクエアライブ | |
| 10/15(土) | | | ちっちゃい焚き火の会 |
| 10/16(日) | | 岡崎ワールドミュージック フェスタ 2022 | |
| 10/22(土) | ~10/23(日)まで | | ちっちゃい焚き火の会 |
| 10/30(日) | | カンパニー X Y 屋外 パフォ ーマンス | ちっちゃい焚き火の会 |

ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051(代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekvoto.ip

イベントプログラム 詳細

◆ステージ インキュベーションキョウト 演劇スタジアム

stage incubation kyoto ホーツィンキュペーションキョクト 演劇スタジアム

ローム·スクエア内に出現する、建築家·岩瀬諒子設計による公共空間としてデザインされたスペースを舞台に、京都で

活躍する、今、勢いのある若手劇団やアート・コレクティブによるパフォーマンスを連続上演。屋外公演ならではの、新鮮かつ臨場感あふれる刺激と体験を演出する。

[日時] 2022 年 9 月 23 日(金·祝)~25 日(日)

各日 夕焼けステージ 16:00~ 星空ステージ 19:30~

※雨天·荒天時は23日(金·祝)のみノースホールで開催、24日(土)、25日(日)は中止いたします。

[料金]一般 2,000 円、 ユース(25 歳以下)1,000 円、18 歳以下 500 円 ※当日券各 500 円増

1 日通し券(前売のみ): 一般 3,000 円、25 歳以下 1500 円 <チケット発売中> [参加団体]夕焼けステージ[レトロニム、劇団 FAX] 星空ステージ[劇団なかゆび、幻灯劇場] ※参加予定でした演劇企画モザイクは事情により降板となりました。代わりに、劇団 FAX が参加いたします。









写真左からレトロニム、劇団FAX、劇団なかゆび、幻灯劇場

上演作品・出演者など、公演詳細ページはこちら

◆ローム・スクエアライブ

岡崎地域住民を中心としたパフォーマンス等の上演を行う市民ステージ。※雨天·荒天時はピロティで開催

[日時] 2022 年

① 10月1日(土)12:30~16:00

出演:手話ロックバンド BRIGHT EYES super-duper、京都文教中学・高等学校+錦林児童館、子どもコーラス Comodo、シャイニングスターズ、西陣和太鼓教室



手 話ロックバンド BRIGHT EYES super-dupe

② 10月10日(月·祝)12:30~16:00

出演:うたう会"絆"、歌って健康コーラス、岡崎女性会民踊部、岡崎リトルポップスターズ& Canalian Voices、京都市立白河総合支援学校、東山中学・高等学校吹奏楽部、クロとミツル [料金]無料・申込不要

ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051(代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekyoto.jp

◆GOU/郷



独自の視点で京都カルチャーを発信するギャラリー&ショップ「VOU/棒」とロームシアター京都がタッグを組み、屋外広場におけるまだ見ぬ祭りをプロデュースする。

秋の太陽の下で東山を背景に、伝統と郷土への愛と反骨の意思を孕むビートとメロディーは音頭となり、 享楽へと導く。

[日時] 10月2日(日)11:30~17:30 ※雨天·荒天時は8日(土)10:00~16:00 に延期開催 [料金]無料・申込不要

「出演·出店」

【LIVE &DJ】荒井優作、威力、志人<出演追加>、TOYOMU、7FO、NEW MANUKE、よいとせや(下村よう子、藤本喜代珠、藤田八起)

【EVENT】岡崎レコードを聴く会サークル(協力:京都市岡崎いきいき市民活動センター)

【SHOP & FOOD & DRINK】VOU/棒、喫茶文九珈琲焙煎所、茶達 紫香楽、hara、HORNOタイムテーブル決定次第ロームシアター京都 WEB サイトにてお知らせいたします。

公演情報ページはこちら

◆ステージ インキュベーションキョウト

ちっちゃい焚き火(薪ストーブ)を囲んで語らい、いろいろ焼いて食べる会(ホスト:小山田徹)

全国各地でカフェや迎え火などのプロジェクトをアートとして実践するアーティスト小山田徹をホストに迎え、共有空間としての"焚き火"をおこなう。

10月の毎週末に、ロームシアター京都の中庭ローム・スクエアにて、みんなで小さな薪ストーブを囲み、語らい、"縁食(※)"する空間を設ける。原始的な「火」を囲みながら、焼き芋をしたり、ドリンクを片手に語りあったりと、同じ時間と食を共有することで、肩書や身分、所属を問わず、誰もが自律的かつゆるやかに集える場を創出する。



[日時] 10月 ①8日(土) ②15日(土) ③22日(土) ④30日(日)各日 17:30~20:30 「想定参加人数]:1回につき 70名(焚き火 10 か所)

[料金]無料·申込不要

企画監修:小山田徹

PRESS RELEASE

ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 TEL 075-771-6051 (代表) FAX 075-746-3366 rohmtheatrekyoto.jp

◆岡崎ワールドミュージックフェスタ 2022

岡崎公園を中心とした周辺地域に、文化的な賑わいと交流を生み出すことを目的に、岡崎エリアの飲食店や施設が主体となり実施している音楽祭。※雨天·荒天時はピロティで開催

[日時] 10月16日(日)10:30~18:00(予定)

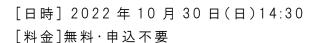
[料金]無料:申込不要

[出演] 三味線三昧(多様な三味線の競演)/リンタイユ(台湾・中国琵琶)/ボルジギンボヤン(内モンゴル自治区・馬頭琴)/京都朝鮮歌舞団/近衛中学校・岡崎中学校吹奏楽部/手作り三味線ワークショップ ほか

詳細は後日<u>岡崎ワールドミュージックフェスタ 2022Facebook ページ</u>にて案内いたします。 主催:岡崎ワールドミュージックフェスタ実行委員会、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

◆ニュイ・ブランシュ KYOTO 2022 関連企画 カンパニーXY 屋外パフォーマンス

11月2日(水)、3日(木・祝)にロームシアター京都サウスホールでカンパニーXY with ラシッド・ウランダン「Möbius /メビウス」を上演する、フランス拠点の現代サーカスカンパニーによる約20分間の屋外パフォーマンス。





© Pascale Cholette

各イベントの詳細はロームシアター京都WEBサイト公演ページにて発表・更新いたします。

← 詳細はこちら